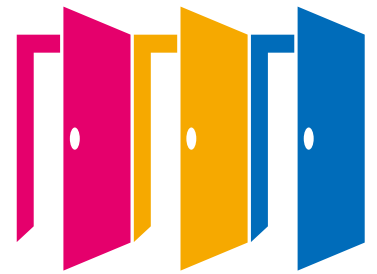


KOCHI ROTARY CLUB

2020
2021

SINCE 1937



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度 RIテーマ

週報



Weekly report 第3456回

2021年4月6日 2021年4月13日発行

● 会長挨拶



皆さん、こんにちは。吉本さん、ようこそいらっしゃいました。ごゆっくりお過ごしください。

先週から新年度が始まりました。皆さまの職場でも新入社員の方を迎えたり、人事異動、昇格の方など、フレッシュな気持ちでスタートされたのではないかと思います。

高知県は他県からの移住促進に力を入れていますが、現在、県が把握している移住者数は2012年で121組225人、2019年は1,030組1,475人と7倍近くになりました。20代から40代の方が80%を占め、近年は農業に就業する人が増えています。高知県は、全国でもトップレベルの園芸農業県で、品目別でもナス、ニラ、ショウガ、ミョウガ、シシトウ、ユズなどが全国1位。オクラが2位、ピーマンが3位、キュウリが6位だそうです。また、主要な野菜7品目の53%が、日射、

温度、湿度、CO₂など、植物が育ちやすい環境を整えた先進的な技術を取り入れて栽培されています。

さらに、高知で農業を初めてみようという方がいた場合、四万十町の大規模ハウス団地の傍にある高知県の農業担い手育成センターで、トラクターの使い方から農業経営に至るまで、半年から2年間、実践的な研修が受けられます。企業の新人研修以上のものがあるように思います。中でもオーダ式の環境自動制御型最先端農業が学べるという点では、全国一の受入態勢ではないでしょうか。コロナ禍で、地方の暮らしが見直されている昨今、ぜひ、この素晴らしい制度を都会の多くの若い人たちに知っていただき、高知の農業が発展できたらと思います。

本日の卓話は、荒川電工の荒川社長です。私の近所でも大規模な太陽光発電を運営されていますが、本日はその先のSDGsの取り組みについてお話を伺います。楽しみです。



■本日のプログラム [4月13日]

新入会員スピーチ

四国電力(株) 執行役員高知支店長

三谷 康久 会員

「地震への備え」

会	長	中	村	裕	司
副	会	長	入	交	章
幹	事	関	雅	文	
副	幹	事	中	澤	清
会	報	責	任	者	
			隅	田	和
					稔

● **ロータリーソング** 「君が代」「四つのテスト」

● **来訪ロータリアン**

高知西RC 吉本 真氏



◆ **委嘱状伝達**

高村 禎二 会員 (奨学生カウンセラー 期間・2021年4月1日から2022年9月30日)



● **幹事報告**

- ・町田照代会員が3月31日付けで退会されました。
- ・4月のロータリーレートは1ドル110円です。
- ・本日例会終了後、理事会を行います。

● **ゲストスピーチ**

SDGsの取り組み

荒川電工(株) 代表取締役 荒川 浩一 氏



高知西RCの荒川浩一と申します。よろしくお願ひいたします。

弊社の設立は1962年、来年で60周年を迎えます。資本金は4,000万円、売上高はグループ合計で約30億円。事業内容は主に公共工事の電気工事を生業としてきましたが、30年ほど前から住宅用太陽光発電を始めて、インフラシステム、公共工事の社会資本整備関連、環境関連、新エネルギー関連に取り組むようになりました。

SDGsは、貧困、飢餓、エネルギー問題、気候変動などの様々な社会課題を解決するために国連サミットで採決された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2030年までに持続可能でよりよい世界をめざす国際目標です。17のゴールと169のターゲットから構成され、地球上の誰一人取り残さないことを誓っています。

私どもがSDGsに取り組むようになったきっかけは、30年程前から住宅用、一般産業用、メガソーラー等、さまざまな太陽光パネルを納入してきました。それらが、耐用年数を迎えたとき、パネルの廃棄をどうするかが大きな社会課題になります。そこで、我が社は納めたものとしてのどのような責任が取れるかと考えたとき、このSDGsの目標12「つくる責任、使う責任」を知り、これが取り組むべき課題だと思いました。

2019年10月、社内にSDGs準備委員会を立ち上げ、6ヵ月かけて「意義・目的」「方法・手段」「期待される効果」

などについて議論しました。当時はまだSDGsに関してコンサルタント会社やアドバイザー、専門の本も少ない中、リコージャパン高知支店の高知県再生可能エネルギー普及協会での5回の勉強会に参加して、自分たちなりに学び、SDGs17の開発目標を2030年までに全て達成することを目指すことに決定しました。

初年度の2020年、SDGsのハンドブックをデジタルで作成し社員全員のスマートフォンに配布。初年度は五つの目標を選定し4月にスタートしました。週1回会議を開催、進捗状況の確認、そして、今後の取組内容を協議、社員全体朝礼で報告することを徹底しました。今年から、全社員がバッジをつけています。

取組内容としては、「4-質の高い教育をみんなに」の社内的取組として、毎年5名の英検3級以上の取得者を輩出。各種資格への継続的な取り組み。社外的取組は、フィリピンの無電化島に灯りをとすプロジェクトの立ち上げ。(仮称)グリーンエネルギーエデュケーション基金の設立。県内小中学校にSDGsの普及促進、再生可能エネルギーなど環境学習を実施。

「5-ジェンダー平等を実現しよう」の社内的取組として、性別、年齢、国籍などに左右されることなく、全ての従業員が活躍できる職場環境の確立。2030年までに女性社員比率、女性管理職比率を共に30%を目指す。厚生労働省の「えるぼし」認定の取得。社外的取組は、年6回のゴルフコンペのうち1回を「SDGsチャリティーコンペ」(今年は5月20日、土佐CC)として、県内自治体の子育て事業に寄付し、安心して子育てができる環境づくりに貢献。

「7-エネルギーをみんなに、そしてクリーンに」は、今後



も再生可能エネルギーの導入に積極的に取り組み、太陽光、風力、バイオマス、小水力の4項目で2025年までに50MW、2030年までに100MWの保有を目指す。2025年までに公共工事での請負工事全てでカーボンニュートラルの達成と社用車全てを電気自動車へ移行。2030年までに会社事業所全体の使用電気を100%再生可能エネルギーに移行。

「12-つくる責任つかう責任」について。2030年から2040年にかけて、想像を絶する太陽光の廃棄パネルが出ると言われています。これに関しては、産業廃棄物処理の部分で、収集・運搬・保管等、非常に難しい事業のため、経済産業局や高知県と相談して、補助金などを活用して、事業の可能性を5ヵ年ぐらいかけて調査します。耐用年数がきた太陽光パネルは全て回収し、適正な状態で検査をして、リユース・リサイクルする。70%以上の変換効率の残っている中古パネルは、フィリピンで活動している日本人のボランティア団体、エミナス・フィリピンと協議し、フィリピンの無電化島に蓄電池と合わせてパネルを設置して、電気が使え環境を整えるなど、今後、長期的に交流を続けることで合意。この事業が成功すると、SDGsの4、7、12の三つの目標が達成できるのではないかと考えています。

「17-パートナーシップで目標を達成しよう」については、以前からある安全協力会に加えて、自治体向けの新電力会社を立ち上げたり、地域還流再エネ事業で連携している、高知県や各市町村の方々と一緒に業務提携、災害協定など、現在県内外の45団体と締結済みで、2025年までに100社とのパートナーシップ締結を目指す。

2021年度は、今までの五つの開発目標を継続することと、3番の「すべての人に健康と福祉を」を新たに追加しました。2018年に高知県が主催していた健康経営アワード

にエントリーし受賞しました。内容は、ウェアラブル端末をつけることで、歩数、距離、消費カロリーや睡眠などが測定でき、日頃の健康管理に役立てる。昼休みの20分間のリフレッシュ仮眠を推奨。血圧計や体重計を設置し、生活習慣病の予防や改善に努めるということで、今年からは、希望者には高機能のウェアラブル端末を支給し、健康経営をさらに促進していきます。社員アンケートによると体重減が37%、血圧の改善が20%、意識して運動するようになった77%、生活習慣病の改善が35%など、明らかな成果が出ています。

また、古着deワクチン。2020年度は社内で6袋分の古着を集め、30名分のポリオワクチンを寄付しましたが、今年は年間20袋、100名分のポリオワクチンの寄付を目指します。

ロータリークラブとSDGsについて。西RCの事業で、タイの学校への浄水器を納入する事業は6番の「安全な水とトイレを世界中に」。佐川町との協働の森プロジェクトは、15番の「陸の豊かさを守ろう」、米山記念奨学金は4番の「質の高い教育をみんなに」に、それぞれつながる事業だと考えます。

SDGsは決して義務ではありません。しかし、やればやるほど、地球環境のことを考えて取り組まざるを得ないことに気づきました。ただ、1社単独で取り組むことができない開発目標もありますので、自治体や企業連携で取り組むことで実現できるのではないかと考えています。そして、今後10年間の長期経営計画策定のツールとしてSDGsを使って、継続的・積極的に取り組んでまいります。



◇ 例 会 変 更 ◇

高知北RC	4月26日	ロータリー休日(三)	高知ロイヤルRC	4月27日	夜間例会(旭)
高知東RC	4月28日	ロータリー休日(阪)	高知西RC	4月30日	ロータリー休日(三)
高知中央RC	5月6日	ロータリー休日(城)	高知南RC	5月13日	ロータリー休日(阪)
高知ロイヤルRC	5月18日	ロータリー休日(旭)	高知西RC	5月21日	ロータリー休日(三)

※例会会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

 **ニコニコ箱**

- 荒川 浩一 お車代をニコニコへ。
- 中村 裕司 私ども夫婦の43回目の結婚記念日を祝ってくださりありがとうございます。
- 関 裕司 結婚記念日のお祝いありがとうございます。毎日、ののしり合いながら40分の朝の散歩をしていると、いつの間にか52年もたちました。
- 西山 俊彦 誕生日を祝っていただきありがとうございます。あと一息で大台が変わります。
- 杉本美美子 誕生日をお祝いいただきありがとうございます。日々、体力、知力の衰えを感じつつ、口だけ達者で過ごしております。
- 古谷 純代 お誕生日を祝っていただきありがとうございます。来年こそ笑顔でお花見ができるようにと満開の桜に願いを込めました。また同じ4月生まれの人にお花を手配いただきありがとうございました。
- 磯村 康志 誕生日をお祝いいただきありがとうございます。来年はいよいよ還暦です。
- 和泉 潤 先日は妻の誕生日に素敵な花をありがとうございました。部屋が明るくなり、妻もご機嫌でした。先日の33会で優勝させていただきました。また、その際、前の組の先輩たちに打ち込んでしまい、生きた心地がしませんでした。反省と感謝のニコニコをさせていただきます。
- 森本 征彦 本日は結婚記念日を祝っていただきありがとうございました。半世紀を過ぎますと、新鮮さを忘れませんが、残りの人生を楽しみたいと存じます。また、荒川浩一さん、卓話をありがとうございました。
- 野村 茂 結婚記念日をお祝いしてくださいましてありがとうございます。4月1日エイプリルフールの挙式で、家内は最初はいやがっておりましたが、今では忘れなくていいと思うようになりました。
- 井上 良介 結婚記念日を祝っていただきありがとうございます。
- 千頭 邦夫 こぬか雨の中、駐車場から一緒に歩いてきた高村会員に「傘持っているのにささないのはどうして?」と聞くと「傘が濡れるから!」と驚きの答えが返ってきたのでニコニコします。
- 川崎 敦子 本日は、荒川浩一氏の「SDGsの取り組み」について、卓話をありがとうございました。一番最初にSDGsのお話を伺ったのは、高知県再生可能エネルギー普及協会の荒川会長のもとだったと記憶しています。コロナ禍で活動も停滞気味ですが、新たな気持ちで取り組みたいと思います。



◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
4月6日	(-9)84	55	19	1	75%
3月23日	祝日のため休会				

● 累計額 [4月6日現在]

ニコニコ箱	653,500円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	187,657円	ポリオ募金	205,800円
-------	----------	--------------------------------	----------	-------	----------

■ 次週のプログラム [4月20日]

ゲストスピーチ

龍馬学園 留学生 キエル・イエヘスキエル 氏
 グローバルプロジェクト推進室長 北古味 潤 氏
 「がんばれケサブ応援団
 (龍馬学園 ネパール人留学生のガンとの戦い)」

創 立
 例 会 日
 例 会 場
 事 務 局
 E-mail
 HPアドレス

昭和12年10月
火曜日 12:30~13:30
三翠園ホテル TEL(822)0131
高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館6階
TEL(824)8660 FAX(824)2529
shinairc@joy.ocn.ne.jp
http://www.221.ne.jp/kochirc/